

スカパーJSATグループ
2012年度 第2四半期決算説明会

2012年11月1日(木)

株式会社スカパーJSATホールディングス

将来の見通しに関する記述について

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。

なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

《経営全般に関するリスク》

- 当社グループの事業に係わる法的規制等による事業の制約のリスク
- 顧客情報のセキュリティに関するリスク
- 大規模災害による重大設備障害に関するリスク

《衛星インフラに関するリスク》

- 通信衛星の機能不全や運用能力低下に関するリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 衛星への保険付保に関するリスク

《有料デジタル多チャンネル放送プラットフォームサービスに関するリスク》

- 加入者獲得、維持に関するリスク
- 放送事業者に関するリスク
- ICカードのセキュリティ等に関するリスク

連結業績ハイライト

スカパー！の新サービス名称について

ブランドの一元化に伴い、サービス名称を変更

【旧】

スカパー！e2

(BS/110度CSデジタル放送)

スカパー！HD

(124/128度CSデジタル放送)

スカパー！光

(FTTH放送)

【新】

スカパー！

プレミアムサービス*
プレミアムサービス光*

* 標準画質専用チューナーの加入者も含まれる。

損益概要

1Q同様、前年同四半期比増収減益
 主な要因は震災後の衛星通信需要の平常化

連結(単位:百万円)

	FY2011 2Q累計	FY2012 2Q累計	前年同四半期 増減率	通期業績 予想進捗率
営業収益	77,056	78,515	+1.9%	47.9%
営業利益	11,570	8,187	△29.2%	51.2%
経常利益	10,984	7,952	△27.6%	51.3%
当期純利益	6,461	4,974	△23.0%	55.3%
EBITDA*	23,987	20,889	△12.9%	—

* EBITDA = (当期純利益) + (税金費用) + (支払利息) + (減価償却費)

有料多チャンネル事業の主要指標

新規加入件数は前年同四半期比6.5%減
ハイビジョン化率は計画を上回るペース

	FY2011 2Q累計	FY2012 2Q累計	FY2012 通期目標
新規加入件数	31.6 万件	29.6 万件	68.3 万件
純増数	4.3 万件	0.4 万件	10.6 万件
累計加入件数	376.8 万件	381.9 万件	392.0 万件
加入者支払単価	3,252 円	3,230 円	—
ARPU	1,623 円	1,751 円	—
SAC（単価）	29,446 円	30,155 円	—
ハイビジョン化率*	25.2%	43.2%	54.7%

* プレミアムサービスの内、標準画質専用チューナーの加入者を除いた加入件数の占める比率。

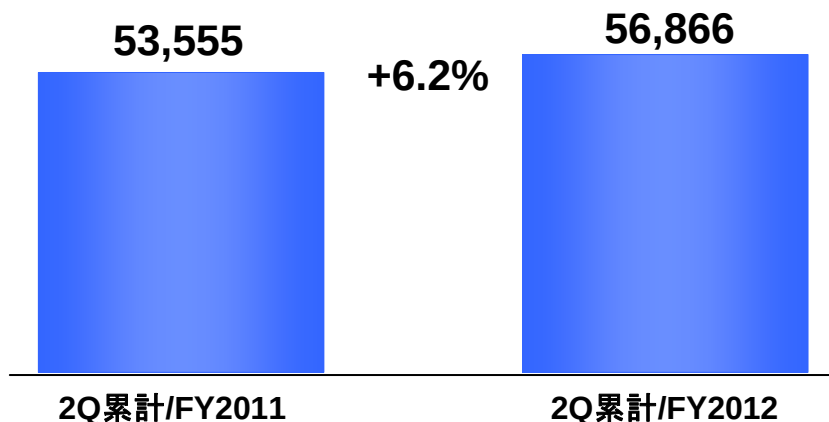
連結業績解説

営業収益

セグメント別の増減要因

有料多チャンネル事業

(単位: 百万円)



前年同四半期比+33億円(+6.2%)*

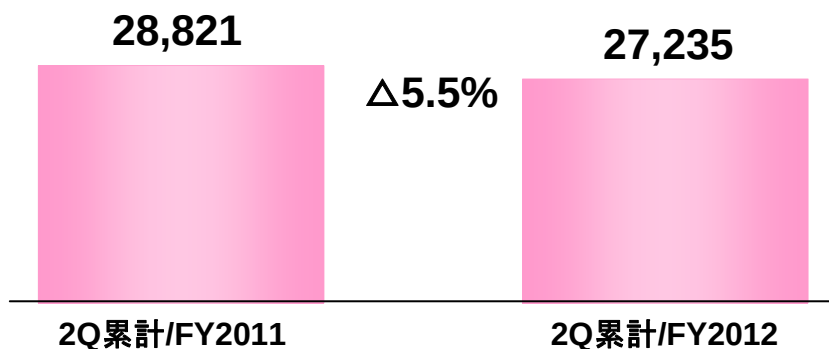
〈主な増減要因〉

- 視聴料収入の増加: +41億円
- 業務手数料収入の減少: △10億円
 - ・スカパー！（旧e2サービスなど）手数料収入: +14億円
 - ・標準画質サービスに係わる手数料収入: △24億円
- 送信料収入の増加: +6億円
- その他: △4億円

* セグメント間内部取引等を含む。

宇宙・衛星事業

(単位: 百万円)



前年同四半期比△16億円(△5.5%)*

〈主な増減要因〉

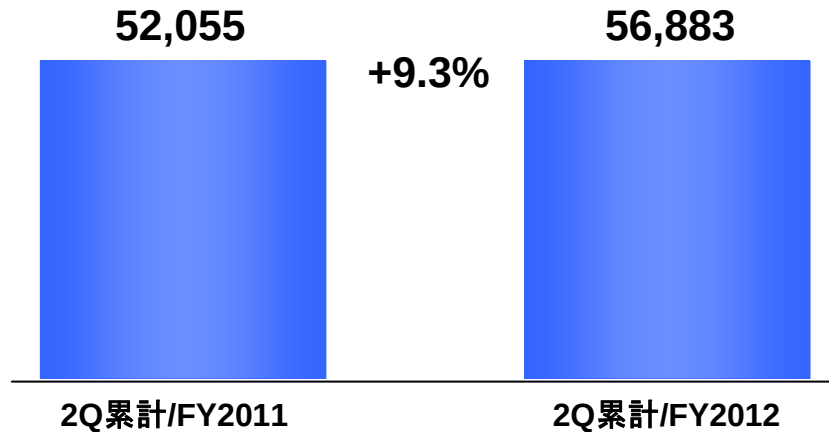
- 震災関連利用減等による衛星事業収入の減少:
△14億円
- 放送トラポン収入の減少: △5億円
- その他: +3億円

* セグメント間内部取引等を含む。

営業費用 セグメント別の増減要因

有料多チャンネル事業

(単位: 百万円)



前年同四半期比+48億円(+9.3%)*

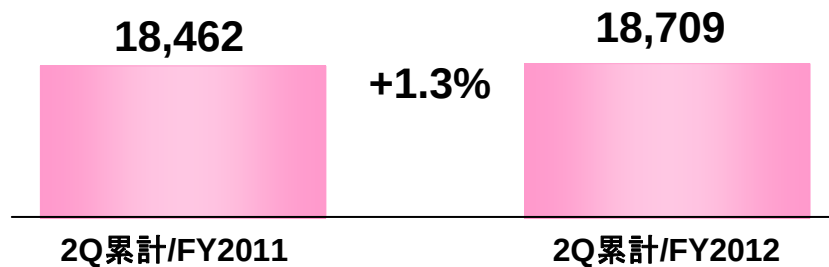
〈主な増減要因〉

- 番組供給料の増加: +20億円
- BS関連費用の増加: +13億円
- プレミアムサービス移行施策費用の増加: +7億円
- アンテナキャンペーン施策等: +5億円
- 広告宣伝費等の増加: +3億円

* セグメント間内部取引等を含む。

宇宙・衛星事業

(単位: 百万円)



前年同四半期比+2億円(+1.3%)*

〈主な増減要因〉

- 減価償却費の増加: +4億円
- その他: △2億円

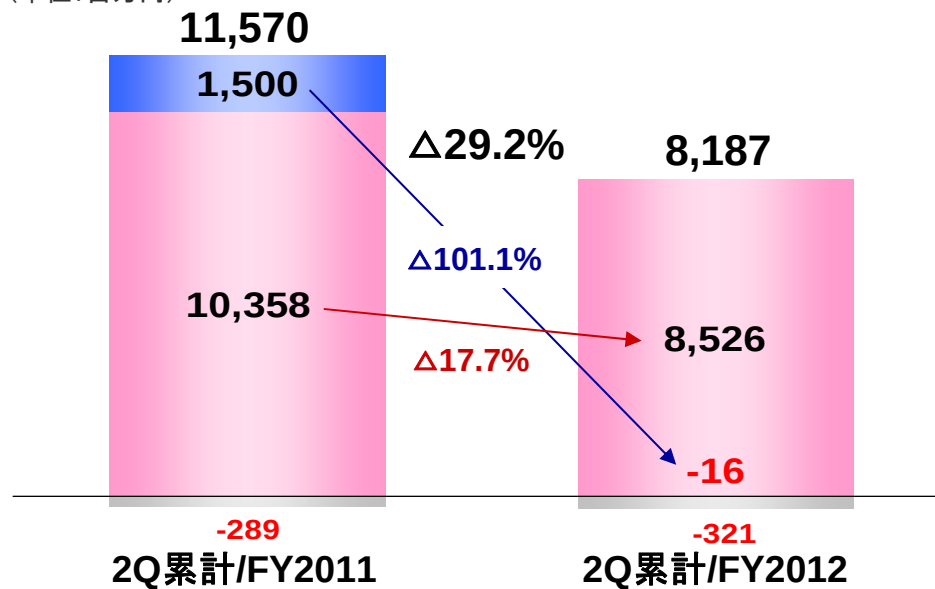
* セグメント間内部取引等を含む。

利益指標

宇宙・衛星事業の減収と、有料多チャンネル事業の費用増の結果、前年同四半期比約30%の減益

営業利益

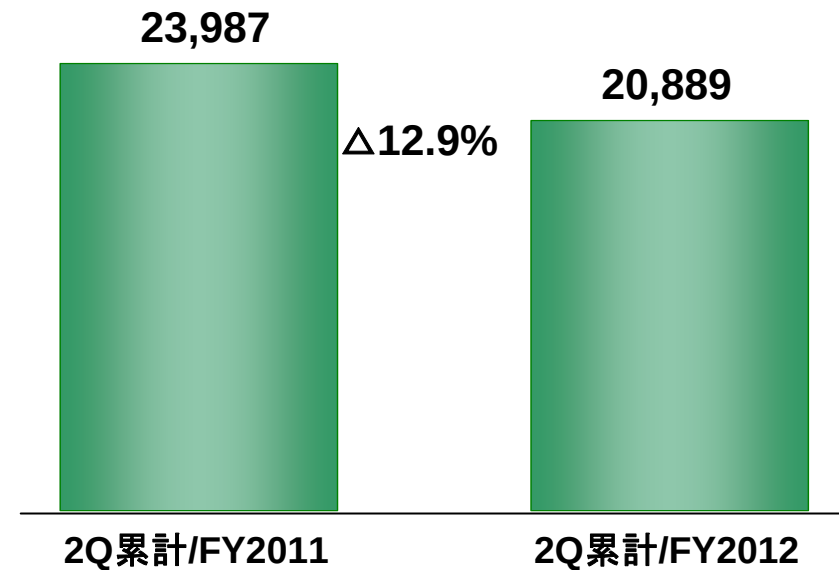
(単位: 百万円)



- 有料多チャンネル事業
- 宇宙・衛星事業
- 消去又は全社

EBITDA *

(単位: 百万円)



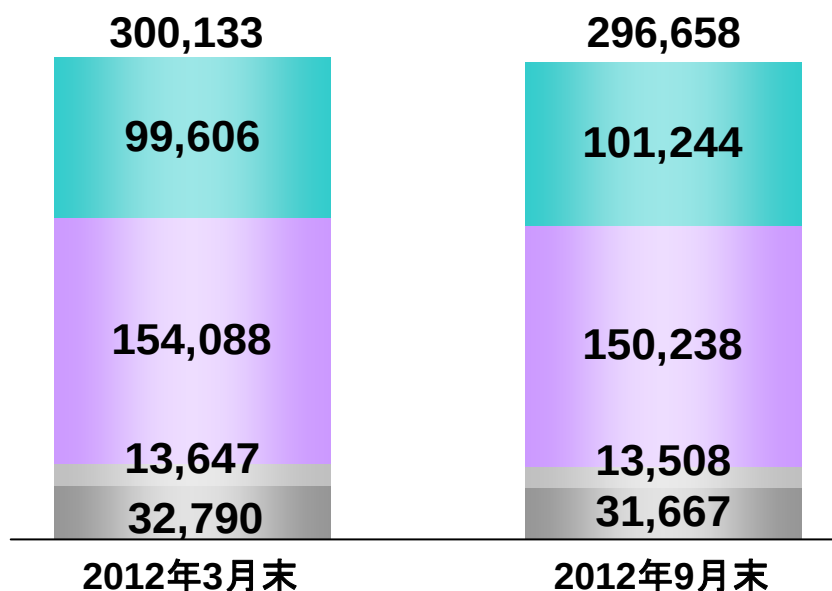
* EBITDA = (当期純利益) + (税金費用) + (支払利息) + (減価償却費)

貸借対照表

安定した財務基盤を維持（自己資本比率：63.3%）

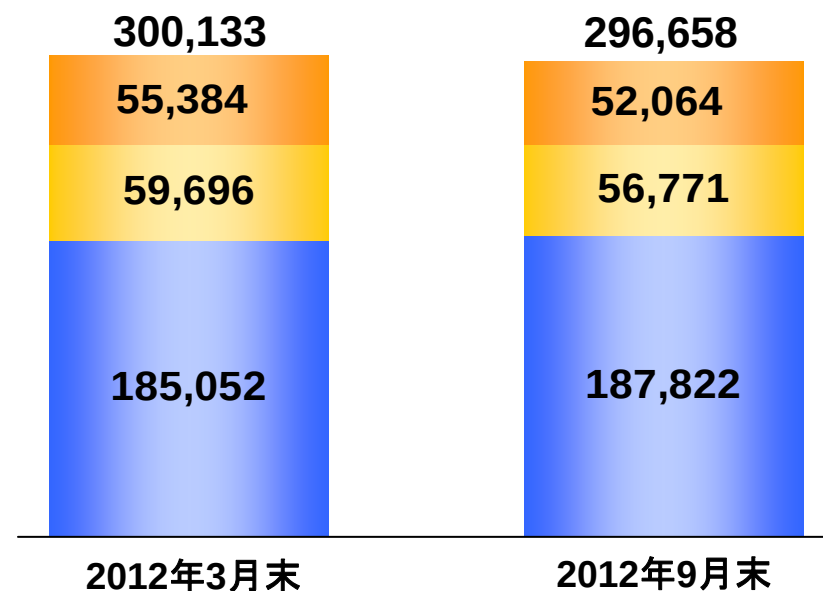
資 産

（単位：百万円）



負債・純資産

（単位：百万円）



キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2Q/FY2011	2Q/FY2012
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,231	24,835
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,845	△9,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,124	△7,838
現金及び現金同等物の期末残高(a)	88,443	74,444
有利子負債期末残高 * ¹ (b)	89,516	57,832
純有利子負債期末残高 (b)－(a)	1,073	△16,611
設備・事業投資等 * ²	5,556	9,000
フリー・キャッシュフロー * ³	20,674	15,834

*1 借入金＋無担保社債

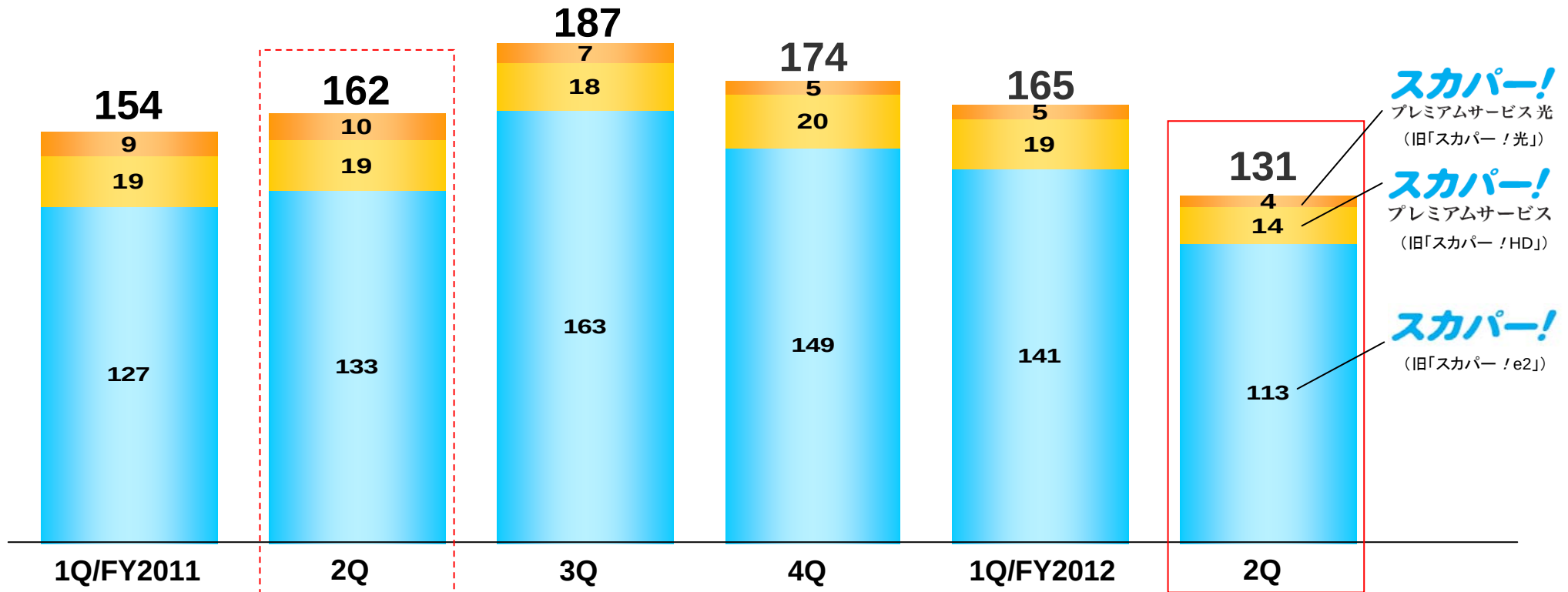
*2 投資活動によるキャッシュフローから短期運用目的の有価証券の取得・売却・償還等の増減を除いて算出。

*3 (営業活動によるキャッシュフロー)－(設備・事業投資等)

新規加入件数

デジタルテレビの販売急増効果があった昨年と比べて
当第2四半期は約3万件減少

(単位:千件)

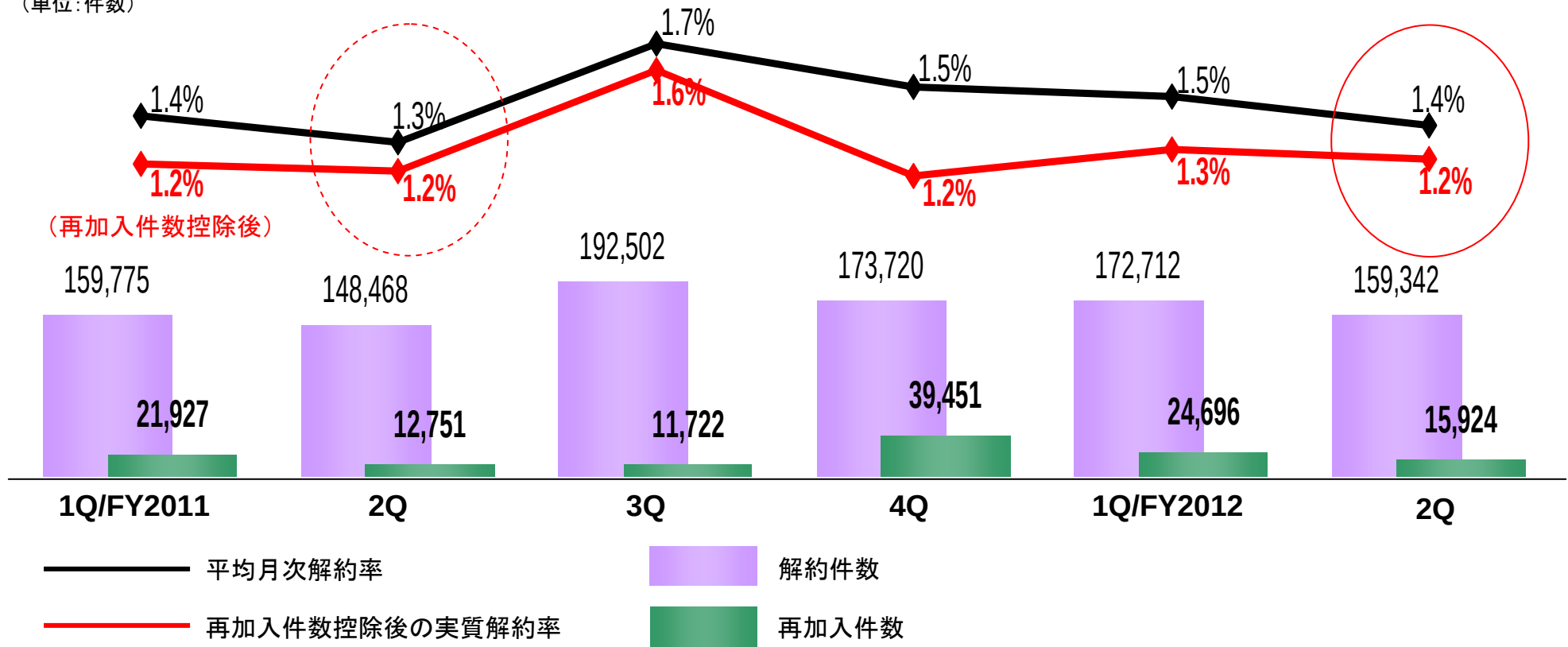


注:プレミアムサービスには、標準画質専用チューナーの加入者も含まれる。

解約率

当第2四半期の平均月次解約率は1.4%(年率換算17.3%)
再加入件数控除後では前年同四半期と同水準

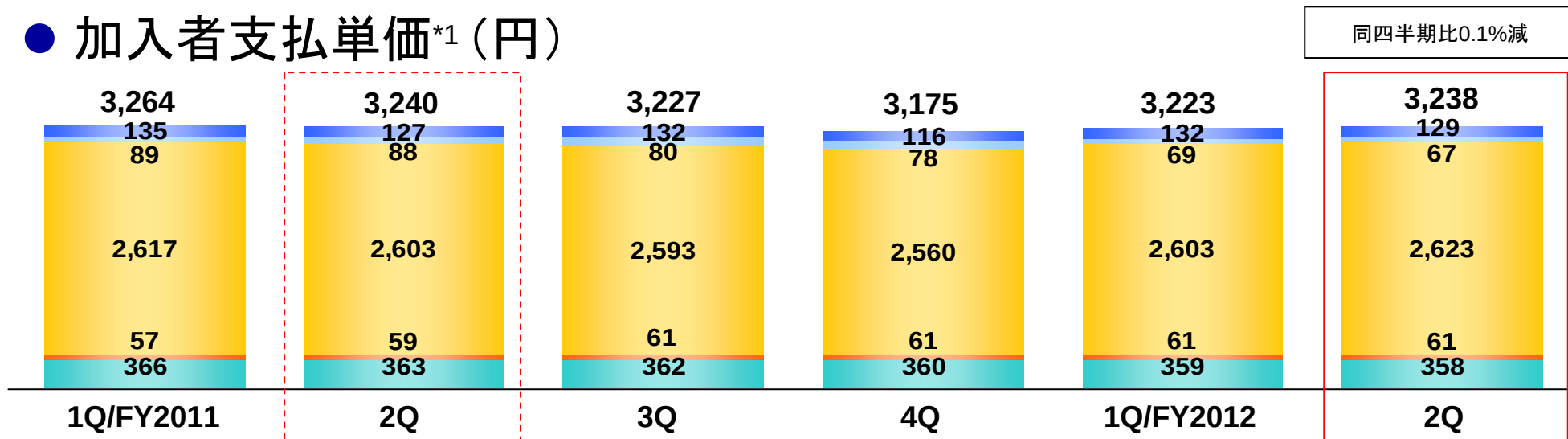
(単位: 件数)



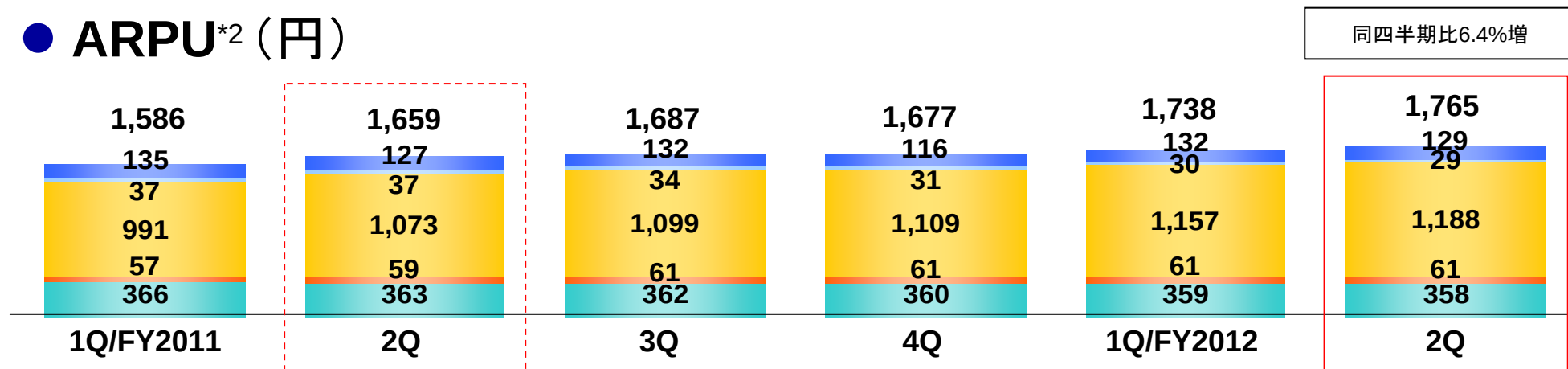
注: 解約率、件数等はスカパー！合計。

ARPU

● 加入者支払単価*1 (円)



● ARPU*2 (円)



基本料／件 レンタル会費／件 フラット視聴料／件 PPV視聴料／件 自主コンテンツ収入／件

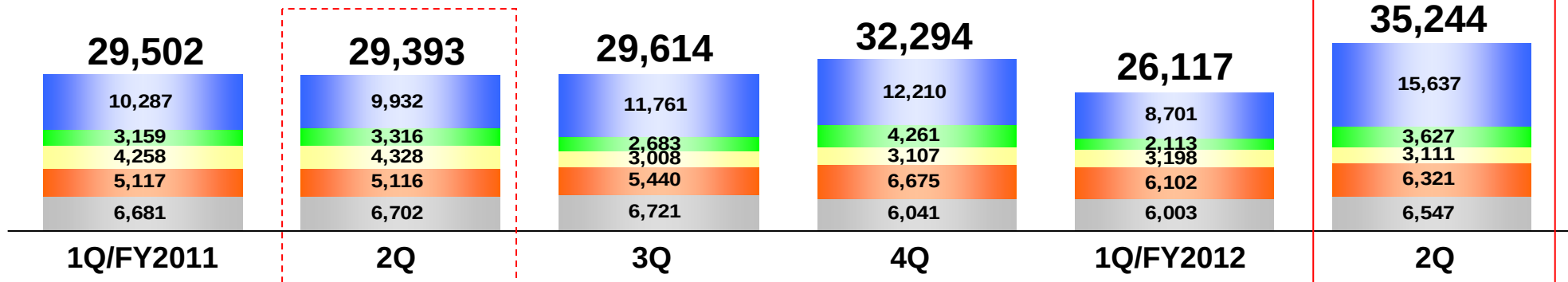
*1 加入者が支払う月額視聴料等の平均単価。

*2 加入者が支払う月額視聴料等の平均単価の内、当社グループの営業収益計上額。

SAC

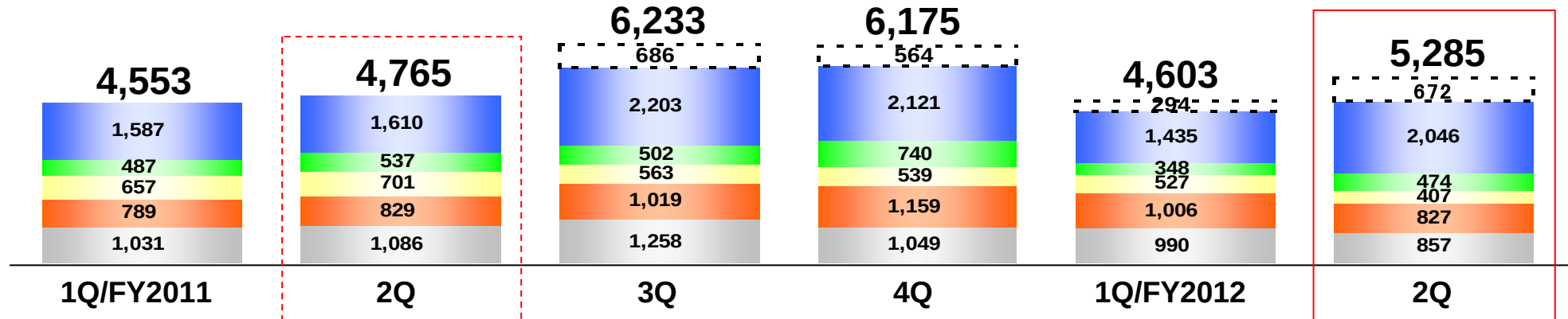
● 単価(円) *1

同四半期比19.9%増



● 総額(百万円)

同四半期比10.9%増



■ 広告宣伝費
 ■ 販売促進費
 ■ 販売インセンティブ
 ■ ユーザーキャンペーン *2
 ■ その他
 無料コンテンツ費 *3

*1 SAC単価は無料コンテンツ費を除いて算定。

*2 「アンテナあげます!つけます!キャンペーン」、「いまなら割」等の各種キャンペーン費用。従来の販売促進費・販売インセンティブから独立して表示。

*3 SAC総額の「無料コンテンツ費」はBSスカパー!の番組制作費等。

主要子会社別業績概要

子会社業績も概ね計画通り推移
SPCCは沖縄センター開設(横浜閉鎖)の臨時費用が発生

(単位:百万円)

		スカパー JSAT	スカパー・ カスタマー リレーションズ (SPCC)	スカパー・ ブロード キャスト ィング	オプティ キャスト	衛星 ネットワーク	JSAT International Inc.
事業内容		放送プラット フォーム、 衛星通信	顧客管理	放送事業	光ファイバを 利用した 映像配信	衛星通信 回線再販等	衛星通信 回線販売
保有割合(%)		100	100	100	100	92	100
営業収益	FY11/2Q累計	62,720	8,079	15,318	5,249	3,621	1,084
	FY12/2Q累計	61,708	4,724	20,486	5,704	2,987	860
営業利益	FY11/2Q累計	10,778	65	119	556	342	471
	FY12/2Q累計	8,234	△625	126	585	258	292
経常利益	FY11/2Q累計	10,759	69	121	519	303	471
	FY12/2Q累計	8,506	△620	129	559	232	294

今後の取り組み
～有料多チャンネル事業～

スカパー！ ブランド統一に伴うプロモーション

■9/29(土)より、ブランド統一により、サービスリニューアル

⇒ 2012年度下期に向けた大々的プロモーション展開

◆ 訴求ポイント ◆

- ◇ スカパー！アワード 2012 …9/27(木)開催
⇒新ブランド訴求開始時のメディア露出の拡大



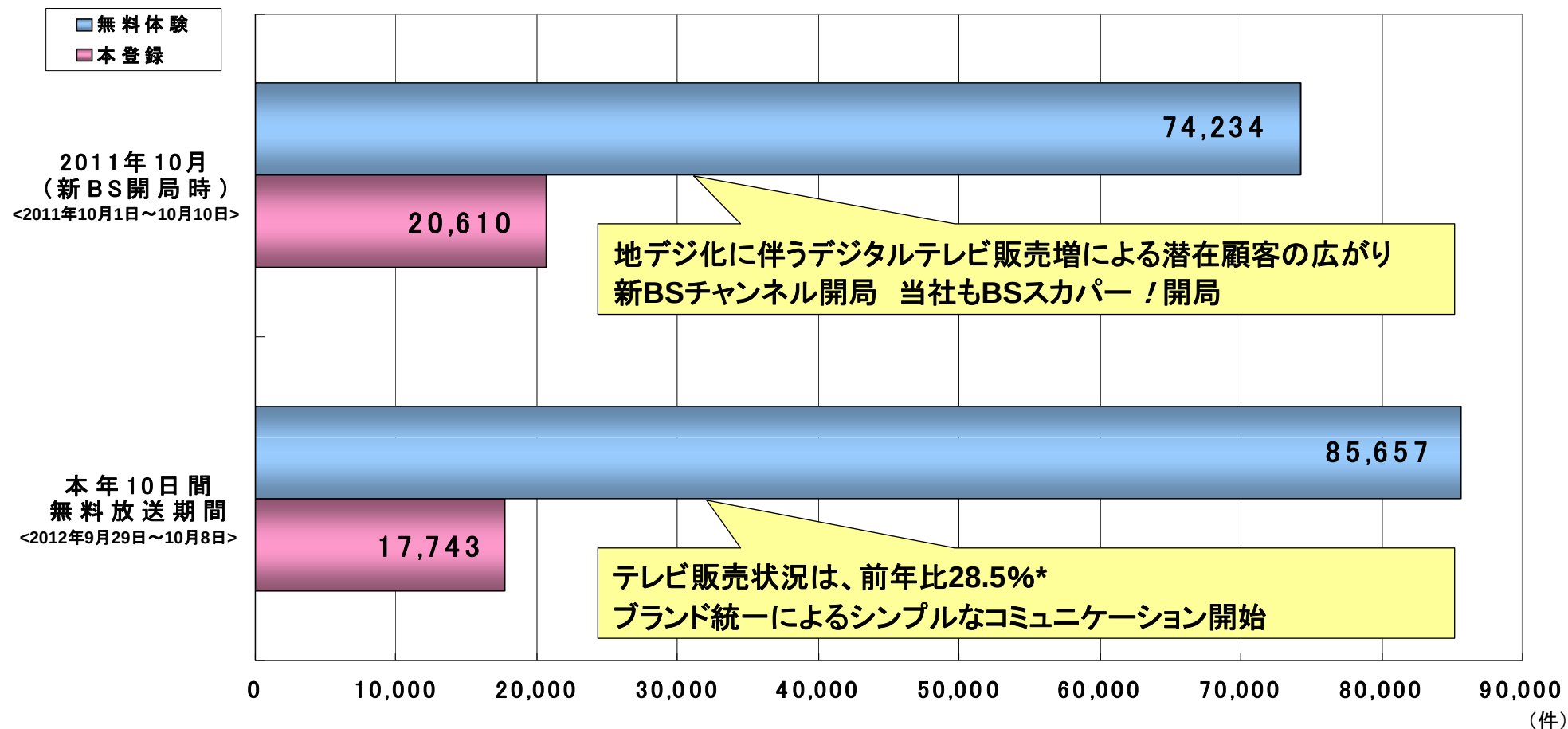
- ◇ スカパー！ 秋の10日間無料放送 …9/29(土)～10/8(月・祝)
⇒デジタルテレビ保有者へのお試し視聴機会・視聴習慣の創出

- ◇ BSスカパー！ 秋のスペシャルウィーク
⇒コンテンツの差別化、放送事業者との関連強化



スカパー！ ブランド統一展開 登録状況速報

■2011年10月と今年「10日間無料放送期間」、無料体験・本登録数比較

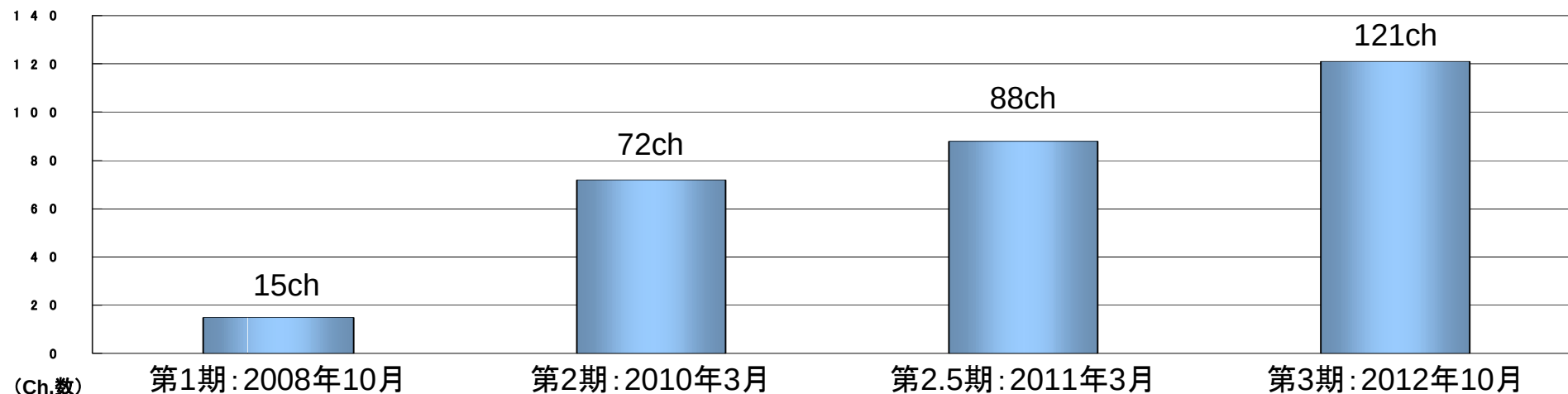


今後、無料体験登録者への加入促進プロモーションを実施！

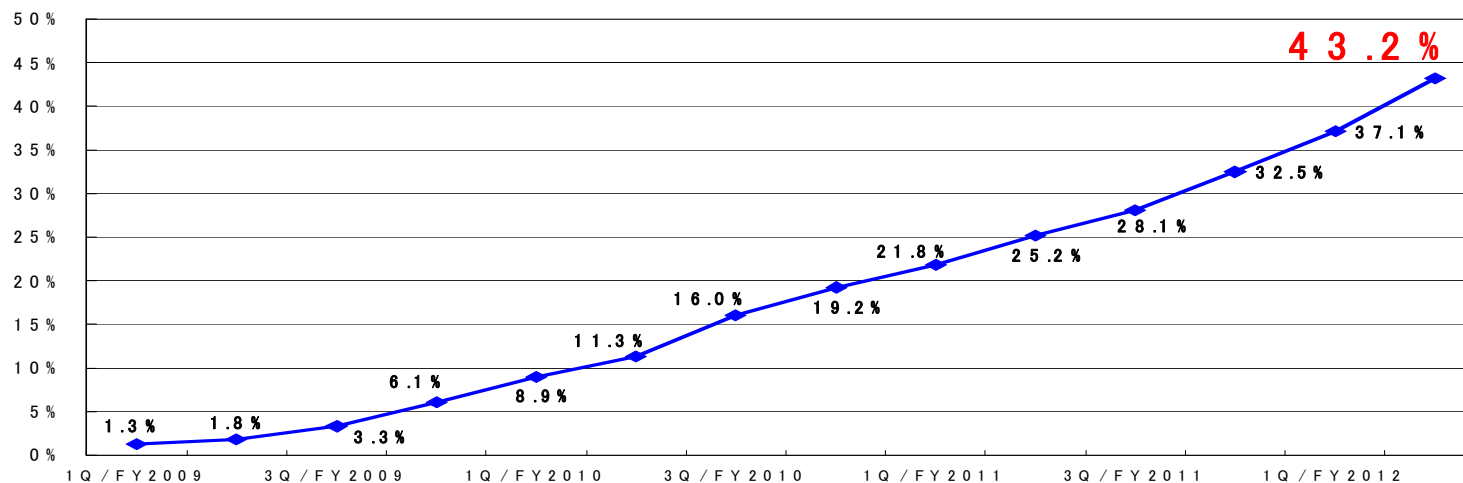
* JEITA発表 1月～9月薄型TV販売前年比

プレミアムサービス HD化と移行概況

■国内最大のハイビジョンチャンネル数へ



■HDへの移行も順調に進捗 HD化率も43.2%へ



【2012年HD移行件数】

2012年1月	9,523
2012年2月	19,754
2012年3月	34,790
2012年4月	16,854
2012年5月	22,487
2012年6月	26,130
2012年7月	31,649
2012年8月	33,900
2012年9月	32,092

今後のコンテンツ

■ 無料放送で無料体験登録を増やし、年末の大量コンテンツで本登録加入へ

① 無料放送の日： 12/1(土) Dpa主催 BS見てね！キャンペーン + 12/2(日) スカパー！無料の日
BSデジタル 無料放送

② 年末恒例！！一挙放送 劇場版アニメ、シリーズ人気映画、時代劇、海外ドラマ 等



©2008「相棒-劇場版-」パートナーズ

劇場版/TVシリーズ 『相棒』一挙放送

東映チャンネル / テレ朝チャンネル
12/16～23O.A 12/31O.A

忠臣蔵特集 TVシリーズ・劇場版・舞台



©2010「最後の忠臣蔵」製作委員会

時代劇専門チャンネル「最後の忠臣蔵(主演:役所広司)」
12/31(月) 13:00～O.A



©2012 日本映画衛星放送株式会社/松竹株式会社

スカパー！・時代劇専門チャンネル presents

『鬼平外伝 正月四日の客』

11/17(土) BSスカパー！でO.A

オリジナル初放送時代劇

放送事業者とのコンテンツ連動

『劇場版ポケットモンスター』 14作品一挙放送



劇場版ポケットモンスター「ミュウツーの逆襲」完全版

© Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku
© Pokémon © 1998 ビカチュウプロジェクト

キッズステーション 12/29～1/4でO.A

ビデオ・オン・デマンド(VOD)サービスの充実

■  **スカパー!オンデマンド** ▶ 加入者にどこでもTVを見られる利便性を提供

「スカパー！JリーグLIVE 月額プラン」

Jリーグ主要試合をPC、モバイル向けLIVE配信



「スカパー！JリーグLIVE for iPad」 9月28日提供開始

【スマホ版との違い】

- ①LIVE中継中、試合の切り替えが自由自在
- ②Twitter機能も新しく搭載

LIVE配信実施中(契約者無料)

2012年 9月 ライダーカップ2012



(ゴルフネットワーク)

2012年 10月

Red Bull Stratos(レッドブル・ストラトス)



(J SPORTS)
※VODと放送の
トップ&リレー

2012年 10～11月

FIA WTCC 世界ツーリングカー 選手権2012



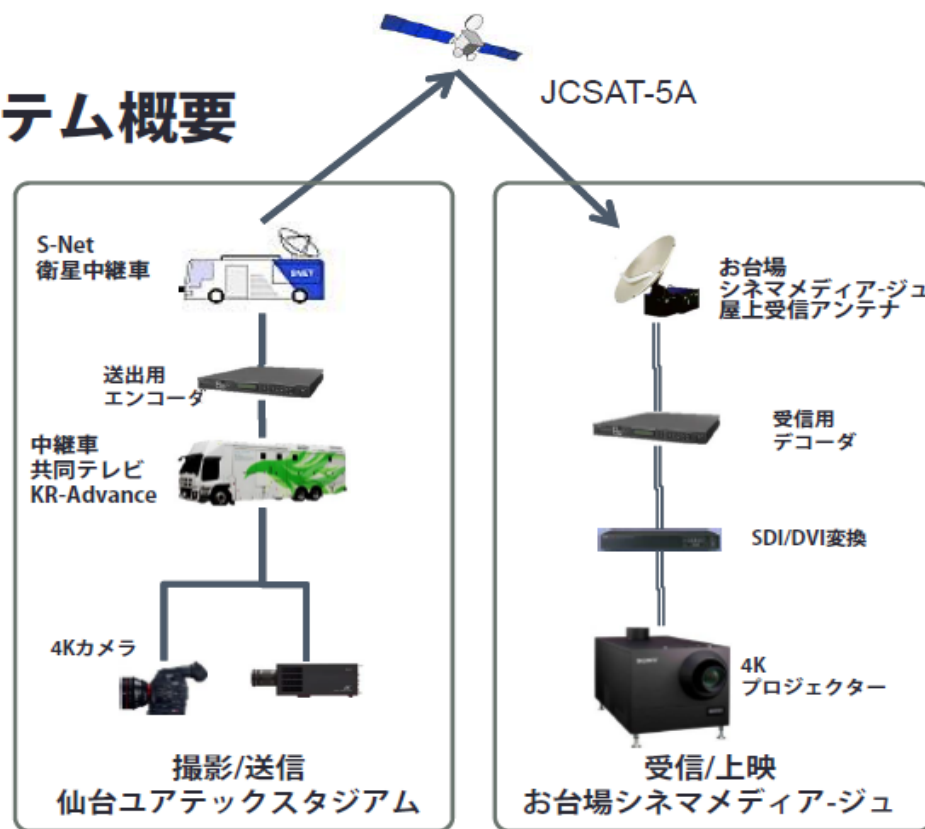
(GAORA)

新技術への取組み：4K映像

衛星を使用した4K映像、ライブ伝送実験に成功

新技術へのいち早い取組みと、通信衛星インフラの優位性を再確認

システム概要



=衛星インフラ活用での優位性=

- 車載局によるリアルタイム4K映像の高速伝送の確立
- 複数拠点に対する大容量、かつ超高速の同時配信



10月20日開催、【4K映像伝送実験会場】
『2012 Jリーグ ベガルタ仙台 VS 浦和レッズ』を生中継

■ B-CASカードについての 不正改造や改ざん事案の発生

■ 摘発状況

現在までの取締り対象者数 計15名(逮捕・起訴4名/書類送付11名)

不正競争防止法違反

電磁的記録不正作出罪

不正作出私電磁的記録供用罪

■ 逮捕者の状況

内2名、有罪(懲役2年執行猶予3年、4年)

内1名、公判前準備中

内1名、起訴

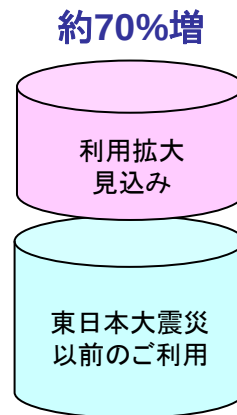
今後の取り組み ～宇宙・衛星事業～

BCP需要への取り組み

■ 既存顧客の利用拡大

✓ 電力事業者

- ①本店、支店、発電所間の通信回線の強化
- ②政府機関との連絡回線の強化



✓ 携帯電話事業者

- ①衛星回線(トランスポンダ及びEsBirdサービス)の増強
- ②衛星向け携帯基地局(車載局)の増設

■ 新たな顧客層の開拓

BCP対策に特化した新プランの提供

- ⇒ExBirdサービスに『B・プレミア』、『B・スタンダード』の2メニューを追加
- ⇒『危機管理産業展2012』(10月17日~19日)においてプリセールス開始



アジア・太平洋地域での事業拡大

■ グローバル事業

- ・インドネシアにおけるDTH事業に向けて、PT Tecnoves International社が10月に試験を開始
- ・北米市場でのHorizons-1への需要が堅調(米国政府機関向けの利用増)
- ・ロシア市場(極東)でのCバンド需要が堅調(資源開発企業向けの利用増)

■ モバイル事業

- ・Inmarsat社の航空機向けサービス(SwiftBroadband)について、国内電波法整備が完了
⇒グループ会社のJSAT MOBILEにより免許手続きを開始。
早期販売を目指す。
- ・米国Panasonic Avionics社のeXConnectサービス向けに、東南アジア向け回線に加え、新たにインド洋向け回線を追加販売



航空機での利用

衛星需要に対する今後の対応

■ 新規衛星の打ち上げ計画の具体化

- ・2015年度以降に更改時期を迎える衛星（JCSAT-2A等）について、後継機の打ち上げに向けた事業性の検討に着手。
⇒今後の成長が見込まれるアジア・太平洋地域での需要に注力。

■ 9月に、アリアンスペース社とmulti-launch service agreement」に合意

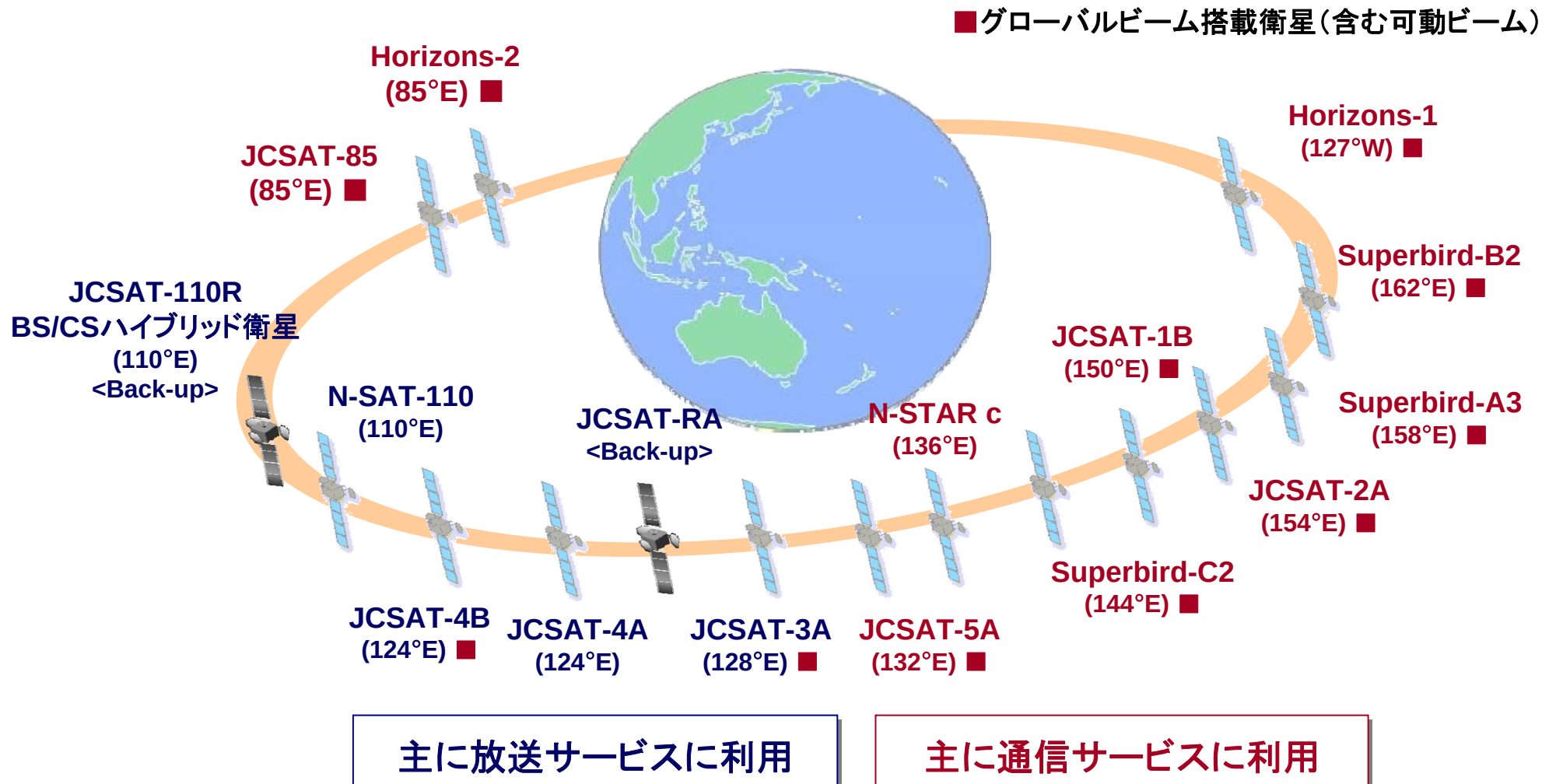
- ・2015年以降の衛星打ち上げのため、アリアンスペース社との「複数の衛星打ち上げを保証する枠組み」について、9月にパリで調印。



アリアンスペースとの調印式
(左はルガル会長兼CEO)

(参考) 衛星フリート図

北米上空からインド洋上空まで計16機の衛星を保有



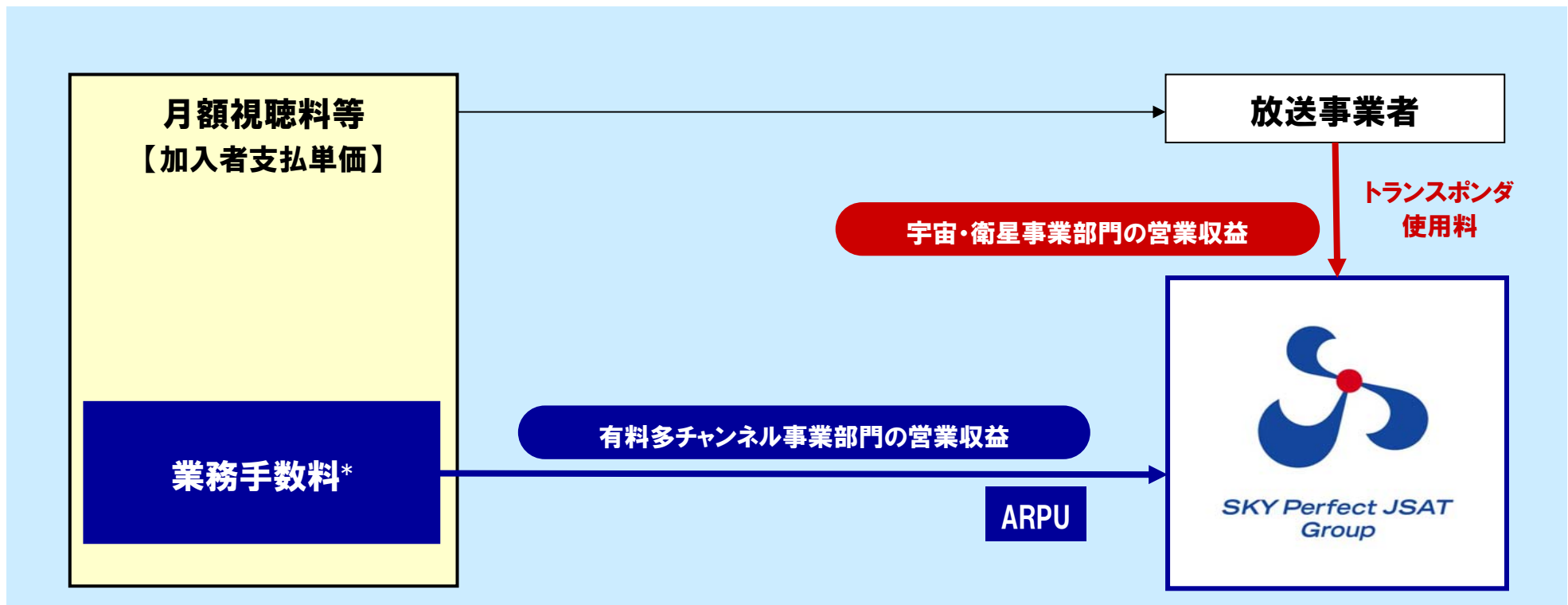
(参考) 業務手数料収入モデル

- 加入者が支払う月額視聴料等の内、一定の業務手数料収入を当社が受け取る収益モデル。
- 当社は業務手数料に加え、衛星のトランスポンダ使用料収入を別途受け取る。

⇒ スカパー！サービス(旧スカパー！e2)

注：標準画質専用チューナー用のサービス(旧スカパー！SD)も、業務手数料収入モデルを適用。

スカパー！ (旧スカパー！e2)



* 基本料、自主コンテンツの視聴料等を含む。

(参考) 視聴料収入モデル

- 加入者が支払う月額視聴料等を当社グループがすべて営業収益として計上する収益モデル。
 - 番組供給事業者に対しては、当社グループが番組供給料を支払う。
- ⇒ プレミアムサービス(旧スカパー！HD)／プレミアムサービス光(旧スカパー！光)

注：標準画質専用チューナー用のサービス(旧スカパー！SD)は、業務手数料収入モデルを適用。

スカパー！
プレミアムサービス
(旧スカパー！HD)

スカパー！
プレミアムサービス 光
(旧スカパー！光)



* 基本料、自主コンテンツの視聴料等を含む。

本資料に関するお問い合わせは、下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス
広報・IR部

TEL: 03-5571-1515

FAX: 03-5571-1760

E-Mail: ir@skyperfectjsat.co.jp